

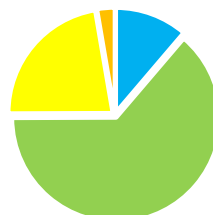
東京都小学校道德教育研究会 調査部 令和8年度教師調査結果

回答者数 890人

設問Ⅰ 児童が主体的に道德性を養うためには、自らの成長を実感したり、これからの課題や目標を見付けたりすることが大切です。児童が主体的に道德性を養うための指導として学習指導要領に例示されている次の5点について、自らの道德授業を振り返り、どの程度取り組むことができていますか。

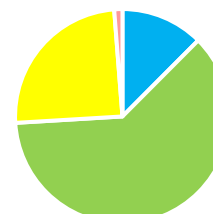
- ① 児童の生活を多様な観点から捉え直し、自ら納得できる考えを導き出すのに効果的な教材を選ぶこと

ア できている	11.2%
イ どちらかというтоできている	63.7%
ウ どちらかというтоできていない	22.4%
エ できていない	2.7%



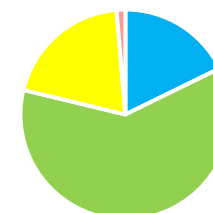
- ② 一人一人が意欲的に取り組むことのできる表現活動を取り入れること

ア できている	12.5%
イ どちらかというтоできている	61.6%
ウ どちらかというтоできていない	24.7%
エ できていない	1.2%



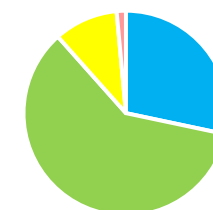
- ③ 一人一人が意欲的に取り組むことのできる話し合い活動を取り入れること

ア できている	17.8%
イ どちらかというтоできている	61.0%
ウ どちらかというтоできていない	19.9%
エ できていない	1.3%



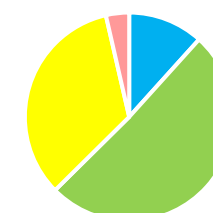
- ④ 本時で扱った道德的価値に照らして、自らの生活や考えを見つめるための具体的な振り返りを取り入れること

ア できている	28.3%
イ どちらかというтоできている	60.1%
ウ どちらかというтоできていない	10.1%
エ できていない	1.5%



- ⑤ 授業の始めと終わりにおける自らの考えの変容が分かるような活動を取り入れること

ア できている	11.7%
イ どちらかというтоできている	50.9%
ウ どちらかというтоできていない	33.8%
エ できていない	3.6%



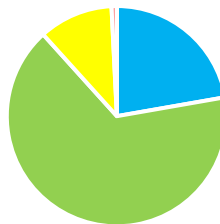
設問2 児童自身が大事なことと自覚し、身に付けていってほしいと思うことを下記より5つ選んでください。

① 善悪の判断、自律、自由と責任	76.3%	
② 正直誠実	39.3%	
③ 節度、節制	19.2%	
④ 個性の伸長	27.6%	
⑤ 希望と勇気、努力と強い意志	16.6%	
⑥ 真理の探究	1.9%	
⑦ 親切、思いやり	65.1%	
⑧ 感謝	34.9%	
⑨ 礼儀	24.3%	
⑩ 友情、信頼	32.7%	
⑪ 相互理解、寛容	37.1%	
⑫ 規則の尊重	21.2%	
⑬ 公正、公平、社会正義	25.2%	
⑭ 勤労、公共の精神	7.6%	
⑮ 家族愛、家庭生活の充実	7.4%	
⑯ よりよい学校生活、集団生活の充実	16.2%	
⑰ 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	3.1%	
⑱ 国際理解、国際親善	3.5%	
⑲ 生命の尊さ	25.1%	
⑳ 自然愛護	1.5%	
㉑ 感動、畏敬の念	2.0%	
㉒ よりよく生きる喜び	12.1%	

設問3 自らの道徳科の授業を振り返り、道徳科の特質を踏まえた授業としていくために行う次の4つの学習について、どの程度心掛けて取り組むことができていると思いますか（各項目一つ選択して○を付けてください）。

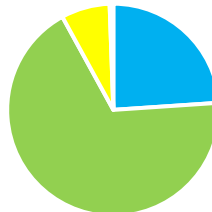
① 道徳的諸価値について理解する

ア できている	22.2%
イ どちらかというとできている	66.1%
ウ どちらかというとできていない	10.9%
エ できていない	0.8%



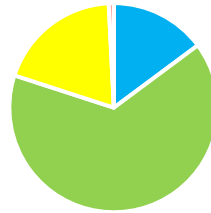
② 自己を見つめる

ア できている	23.9%
イ どちらかというとできている	68.1%
ウ どちらかというとできていない	7.4%
エ できていない	0.6%



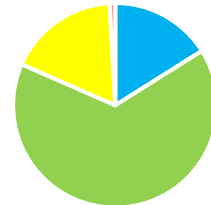
③ 物事を多面的・多角的に考える

ア できている	14.8%
イ どちらかというとできている	65.2%
ウ どちらかというとできていない	19.2%
エ できていない	0.8%



④ 自己の生き方について考えを深める

ア できている	16.1%
イ どちらかというとできている	65.5%
ウ どちらかというとできていない	17.5%
エ できていない	0.9%



設問4

児童の学習状況や道徳性に係る成長の様子を評価するにあたり、一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているかどうか、道徳的価値の理解を自分自身の関わりの中で深めているかという点を重視することが重要です。そのことを児童のどんな姿から見取っていますか。該当するものに○を付けてください（複数回答可）。

・一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているかどうかについて

① 道徳的価値に関わる問題に対する判断の根拠を示している	19.6%	
② 道徳的価値に関わる問題に対する心情を様々な視点から捉えている	50.2%	
③ 自分と違う立場や感じ方、考え方を理解しようとしている	69.7%	
④ 道徳的価値の対立が生じる場面において取り得る行動を多面的・多角的に考えようとしている	23.5%	

・道徳的価値の理解を自分自身の関わりの中で深めているかどうかについて

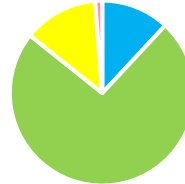
⑤ 読み物教材の登場人物を自分に置き換えて考え、自分なりに具体的にイメージして理解しようとしている	50.0%	
⑥ 現在の自分自身を振り返り、自らの行動や考えを見直している	68.9%	
⑦ 道徳的な問題に対して自己の取り得る行動を他者と議論する中で、道徳的価値の理解を更に深めている	22.4%	
⑧ 道徳的価値の実現することの難しさを自分のこととして捉え、考えようとしている	23.3%	

設問5

児童の学習状況の把握を基に授業に対する評価と改善を行う上で、学習指導過程や指導方法を振り返ることは重要です。自らの道徳授業を振り返り、授業に対する評価の基本的な考え方として学習指導要領に示されている次の6観点についてどの程度できていると思いますか（各項目一つ選択して○を付けてください）。

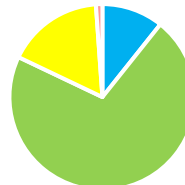
- ① 学習指導過程は、道徳科の特質を生かし、道徳的価値の理解を基に、自己を見つめ、自己の生き方について考えを深められるよう適切に構成されているか。また、指導の手だてはねらいに即した適切なものとなっているか。

ア できている	11.9%
イ どちらかというときている	73.8%
ウ どちらかというときていない	13.0%
エ できていない	1.2%



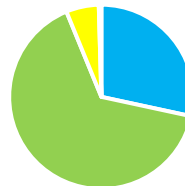
- ② 発問は、児童の多面的・多角的に考えることができる問い、道徳的価値を自分のこととして捉えることができる問いなど、指導の意図に基づいて的確になされている。

ア できている	10.7%
イ どちらかというときている	71.4%
ウ どちらかというときていない	16.8%
エ できていない	1.1%



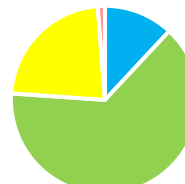
- ③ 児童の発言を傾聴して受け止め、発問に対する児童の発言などの反応を、適切に指導に生かしている。

ア できている	28.4%
イ どちらかというときている	65.4%
ウ どちらかというときていない	5.7%
エ できていない	0.5%



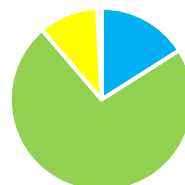
- ④ 自分自身との関わりで、物事を多面的・多角的に考えさせるための、教材や教具の活用は適切である。

ア できている	12.0%
イ どちらかというときている	64.1%
ウ どちらかというときていない	22.7%
エ できていない	1.2%



- ⑤ ねらいとする道徳的価値についての理解を深めるための指導方法は、児童の実態や発達の段階にふさわしいものである。

ア できている	16.0%
イ どちらかというときている	72.7%
ウ どちらかというときていない	10.5%
エ できていない	0.8%



- ⑥ 特に配慮を要する児童に適切に対応している。

ア できている	19.2%
イ どちらかというときている	60.3%
ウ どちらかというときていない	19.4%
エ できていない	1.1%

